



## 抗がん剤投与時の下痢対応について

抗がん剤投与時の下痢の対応について下記のように統一しました。

YES   
NO 

抗がん剤投与日の確認

本人が電話できない状態  
の場合は受診が必要です

免疫チェックポイント阻害薬の場合  
は緊急受診マニュアルを参照

- ・ 飲水が出来ない
- ・ 水様便が5回以上(Grade2以上) がある
- ・ 随伴症状(激しい腹痛、嘔吐、発熱、めまい、口渇)がある
- ・ 血便、黒色便、白色便を伴う
- ・ 周囲に同様の下痢症状の人がいる

一つでも当てはまる場合  
(感染症や重大な副作用  
の可能性)

下痢の原因となる事象  
がある

- ・ 抗菌薬を服用しているか?(抗生剤による下痢か?)
- ・ 48時間以内に生ものを摂取したか?(食べ物による下痢か?)

どちらも処方されていない  
下痢時の対応が出来ない

- ・ ロペラミドや下剤、緩下剤処方の確認  
(下剤による下痢か?下痢症状時の対策がなされているか?)

内服しても改善しない  
(現在の処方では効果不十分)

ロペラミドが処方されている場合

ロペラミドの服用方法について確認  
現在内服をしているか?

内服していない、指示通りに内服出来ない場合は指  
示通りの内服を開始する(止痢剤の効果不十分の可能性)

ロペラミドを内服開始したが、翌日も改  
善しない

下剤、緩下剤が処方されている場合

下剤や緩下剤の服用の有無について確認  
現在下剤や緩下剤を服用しているか?

下剤は内服していない  
(下剤が原因では無い)

下剤による下痢の可能性  
下剤の内服を中止してもらおう

下剤、緩下剤を中止しても改善しない

受診

## 抗がん剤投与時の止瀉薬の選択について

当院では「がん化学療法副作用対策ハンドブック」の推奨に基づき、

**抗がん剤投与時に使用する止瀉薬を『ロペラミド錠 1mg』に統一**  
しました

※参考 当院で処方可能な止瀉薬；

ロペラミド・タンニン酸アルブミン・アドソルビン・コデインリン酸塩（漢方薬は除く）

### <ロペラミドの服用方法>

1. 泥状便や通常よりも4回以上の排便回数の増加の時はロペラミドを1錠服用開始
2. その後4時間経過しても症状が改善しないときはもう1錠内服追加
3. それでも改善しないときは病院へ連絡、受診を促す

### ★ジオトリフは止痢剤内服方法が異なります★

非小細胞肺癌の治療薬であるジオトリフでは副作用の下痢症状が激しいため、適正使用ガイドでも通常とは異なる量でのロペラミドが推奨されています。

当院では「大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター」で作成されたフローチャートに従っての内服方法で指導しています。

#### <下痢症状時のロペラミド内服方法>

- (1). 下痢が出た場合、ロペラミドを2錠内服
- (2). その後、4時間後、8時間後、12時間後にロペラミドを2錠ずつ内服
- (3). ロペラミド内服開始から12時間目(4回目)まで次の下痢が出現しなければ、4回目のロペラミドは内服中止。

ロペラミドを内服した後、1時間以上4時間以内(次の内服まで)に再び下痢が出現した場合はロペラミドを2錠内服し、そこから再度4時間後、8時間後にロペラミドを内服していく。(入院中はMAX10回まで、外来時は5~7回まで)

- (4). 外来時ロペラミドを内服しても下痢が8回以上出現する場合は病院へ連絡

下痢の種類によって『半夏瀉心湯』も推奨(抗がん剤イリノテカンの遅発性下痢)

半夏瀉心湯の下痢予防薬としての服用方法

- ・イリノテカン投与2, 3日前から半夏瀉心湯 2.5g/回を1日3回内服

### ☆豆知識 なぜイリノテカンで下痢が起こるのか? ☆

体の中で使用された抗がん剤イリノテカンは肝臓で無害になるまで変換され(不活性型変換物)体内から腸に排泄されます。

腸へ排泄されたイリノテカン(不活性型変換物)は、腸内細菌により腸粘膜障害を起こす物質に分解され、その結果下痢を起こすことがあります。

半夏瀉心湯に含まれる成分(フラボノイド配糖体)は、腸内細菌の大腸内におけるイリノテカン変換物の分解を抑え、薬剤の効果を弱めることなく下痢が予防されます。

#### —今月号の目次—

- ①<今月のトピック1>抗がん剤投与時の下痢対応について・・・P1
- ②<今月のトピック2>抗がん剤投与時の止瀉薬の選択について・・・P2
- ③<今月のトピック3>ミニリンメルト OD 錠(25/50 $\mu$ g)とミニリンメルト OD 錠(60/120/240 $\mu$ g)の違いについて・・・P3
- ④<DI情報>採用薬変更のお知らせ・・・・・・・・・・P4

## ミニリンメルト OD錠は

<25/50  $\mu$ g>と <60/120/240  $\mu$ g>で添付文書が異なります!!

2019年9月に新薬としてミニリンメルト OD錠(25/50  $\mu$ g)が男性の夜間頻尿に対して新規発売されました。

高用量規格(60/120/240  $\mu$ g)は、小児の夜尿症治療、中枢性尿崩症を使用していましたが、高齢者の夜間頻尿は低用量規格(25/50  $\mu$ g)が使用されます。

用量によって適応が異なり、添付文書自体も別のため内容の見間違い等注意が必要です。

### ミニリンメルト OD錠(25/50 $\mu$ g)

<効能効果>男性における夜間多尿による夜間頻尿

#### 【下記の薬剤との併用が禁忌】

- ・チアジド系利尿剤（トリクロルメチアジド）
- ・ループ利尿剤（フロセミド、ダイアート等）
- ・副腎皮質ステロイド剤  
（注射剤、経口剤、吸入剤、注腸剤、坐剤）

※低ナトリウム血症が発現するおそれがあるため

利尿剤やステロイド剤との併用で低ナトリウム血症を起こすおそれがあります。

併用薬の確認を必ずお願いします。

### ミニリンメルト OD錠(60/120/240 $\mu$ g)

<効能効果>【60  $\mu$ g/120  $\mu$ g/240  $\mu$ g】中枢性尿崩症

【120  $\mu$ g/240  $\mu$ g】尿浸透圧あるいは尿比重の低下に伴う夜尿症

※同じ薬剤であるが、高用量が主に小児での使用となっているため高用量規格での併用禁忌はない。

※高規格用量を高齢者に用いる場合は、低規格と同様の注意が必要。

☆ミニリンメルトOD錠が処方された場合には、併用薬を確認。

☆高齢者で下記薬剤を併用していたら要問い合わせ

- ・チアジド系利尿剤、チアジド系類似利尿剤（トリクロルメチアジド）
- ・ループ利尿剤（フロセミド、ダイアート等）
- ・副腎皮質ステロイド剤（注射剤、経口剤、吸入剤、注腸剤、坐剤）

## DI情報

### 【副作用報告】 DI委員会 11月報告

No	薬効分類	被疑薬	副作用症状	グレード	院所	評価
1	非ステロイド性消炎鎮痛剤 胃炎・胃潰瘍治療剤	セレコックス錠 100mg レバミピド錠 100mg「NP」	薬疹 掻痒感	1 1	協同	可能性有り
2	非ステロイド性消炎鎮痛剤 胃炎・胃潰瘍治療剤	ロキソプロフェンNa錠 60mg「KN」 レバミピド錠 100mg「NP」	アナフィラキシー	3	協同	可能性有り
3	セフェム系抗生物質製剤 セフェム系抗生物質製剤 子宮収縮止血剤	セファゾリンNa点滴静注用 1gバッグ ラリキシ錠 250mg メチルエルゴメトリン錠 0.125mg「あすか」	蕁麻疹 掻痒感 顔面浮腫	2 1 1	協同	可能性有り
4	H.ピロリ除菌治療剤	ボノサップパック 400	薬疹 掻痒感	2 1	協同	可能性有り
5	H.ピロリ除菌治療剤	ボノサップパック 400	薬疹 掻痒感	2 1	協同	可能性有り
6	セフェム系抗生物質製剤	セフトリアキソンNa静注用 1g「CHM」	膨隆疹 掻痒感	2 1	協同	可能性あり
7	非ステロイド性消炎鎮痛剤 リンコマイシン系抗生物質製剤	セレコックス錠 100mg クリンダマイシン注射液 600mg「タイヨ	発疹 掻痒感	2 1	協同	可能性有り

	胃炎・胃潰瘍治療剤 経口 Xa 阻害剤	「 レバミピド錠 100mg「NP」 リクシアナ OD 錠 15mg				
8	合成抗菌剤	バクタミン配合錠	薬疹 掻痒感	2 1	協同	可能性有り

### 【気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～】

	年代	薬剤名	経過・内容・
副作用の 重篤化回 避	80 ～ 89 歳	トアラセツ ト	腰椎圧迫骨折にトアラセット処方あり継続していたが入院中疼痛ないため減量を提案。疼痛コントロール確認しながら 4 錠、3 錠、2 錠と減量となった。2 錠/日で退院。疼痛コントロール良好。副作用なし。
薬物治療 効果の向 上	70 ～ 79 歳	レルベア 100	レルベア 100 新規処方。今まで COPD に対して吸入薬の処方なし。ICS は増悪の因子となるため、LAMA+LABA のアノーロを提案。尚、喘息は合併しておらず、前立腺肥大症や緑内障もないとのこと確認。アノーロへ変更となった。

### 【採用薬変更のお知らせ】（県連薬事委員会 12 月報告より）

新規採用・新規試用				採用削除		
変更理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
新規 試用	アッヴィ	スキリージ皮下注 75mg シリンジ 0.83mL	243807 円/本			
	杏林製薬	ベオーバ錠 50mg	185.3 円			
新規 採用	鳥居薬 品	リオナ錠 250mg	80.5 円/ 錠			
規格 変更	吉田製 薬	カチリ「ヨシダ」(50g 包装)	1.7 円/g	吉田製 薬	カチリ「ヨシダ」(500g 包装)	1.7 円 /g
後発 品に 変更	沢井製 薬	カペシタビン錠 300mg 「サワイ」(	131.8 円 /錠	中外製 薬	ゼローダ錠 300	346. 4 円/錠
	持田製 薬	テリパラチド BS 皮下注キット 600 μg	26491 円	日本イ ーライ リリー	フォルテオ皮下注キッ ト 600μg	4413 6 円/
	小林化 工	バルプロ酸ナトリウム細粒 40% 「EMEC」	16.2 円 /g	協和キ リン	デパケン細粒 40%	20.9 円/g
採用 変更	高田製 薬	アルプロスタジルアルファデクス 点滴静注用 20μg 「タカタ」	348 円/V	富士製 薬工業	アピスタンディン注射 用 20μg	348 円
販売 中止 に伴 う変 更	武田テ バ	メトクロプラミド錠 5mg	5.7 円/錠	ファイ ザー	プラミール錠 5mg	5.7 円/ 錠
	小堺製 薬	乳酸カルシウム「コザカイ・M」(1g/ 包)	3.64 円 /g	吉田製 薬	乳酸カルシウム水和物 「ヨシダ」(	3.84 円 /g
後発 品に 変更	沢井製 薬	リネズリド錠 600mg 「サワイ」	5975.4 円	ファイ ザー	ザイボックス錠 600mg	10040. 2 円
	ニプロ	リルゾール錠 50mg 「タナベ」	678.8 円	サノフ ィ	リルテック錠 50	1433. 3 円
採用 削除				田辺三 菱	アプレズリン錠 10mg	9.4 円/ 錠
試用 取消		継続の方、連日投与希望の場合はそ のまま使用予定		ノボノ ルディ スク	ビクトーザ皮下注 18mg	10435 円/キット

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科 DI 室（内線 9404）までどうぞ  
担当 牧野・中村・山田・木村・相良